





LUMINE  
CHRISTMAS  
FOREST

女がアがる—私たちのガールズフェス開催

# LUMINE GIRLS FES vol.3

## Masquerade Wonder Night

クリスマスを2週間後に控えた12月10日(金)、「LUMINE GIRLS FES vol.3」を開催。

“女がアがる—私たちのガールズフェス”と謳ったこのイベント、3回目となる今回は雑誌「Numéro TOKYO」の全面協力のもと、“Masquerade Wonder Night”をテーマに素敵な一夜を繰り広げます。

1

### “仮面舞踏会”の気分で ファッションショウを

この冬イチオシのラグジュアリーなコーディネートと3D映像で楽しめる。マスクをかぶれば、その先に不思議な森でのファッションショウが始まる。スタイリングを担当するのは雑誌「Numéro TOKYO」の田中杏子編集長。スペシャルな体験があなたのファッション偏差値をUPします!

2

### 大人のための ファッショントークも

ファッションリーダーとして絶大な支持を得ているタレント・女優・歌手のYOUさんと、雑誌「Numéro TOKYO」の田中杏子編集長によるトークショウでは、大人による大人のためのファッション論を熱く展開! この場でしか聞けない予測不可能なガールズトークに期待大。



Guest: YOUさん

...and more!



開催日時:12月10日(金)20時~(予定)  
会場:ルミネ the よしもと(ルミネ新宿2-7F)  
参加のお申し込みはこちらから!  
<http://cp.lumine.ne.jp/girlsfesvol3/>    
お申し込み期間:10月28日(木)~11月23日(火・祝)



※誠に勝手ながら、ご応募は女性限定とさせていただきます。※開催時間、イベント内容、ゲストは変更になる場合がございます。最新情報はHPをご覧ください。

わたしらしくをあたらしく  
LUMINE

2011.1.26  
→ 1.28

## 進化する展示会、JFW-IFF

JFW-IFFでは「価値ある出展」を実現するために、業界、出展者側からの要望を取り入れ、つねに新しい仕掛けや試みを考え、準備しています。ビジネスチャンスはそこにあります。是非、ご応募ください。

出展申込書はweb上より  
ダウンロードして下さい

<http://www.senken-ex.com>

Creator's Village



東京ビッグサイト  
出展者募集!

主催:織研新聞社  
お問い合わせ  
TEL.03-3639-8030  
[iff-11@senken.co.jp](mailto:iff-11@senken.co.jp)

来場無料、登録制です。  
また一般の方・学生はご入場いただけません。

2011年JFW-IFFの出展申込募集中!

● 最終締切 2010年10月29日

JFW-IFF 説明会

● 東京:11月18日 青山ダイヤモンドホール ● 大阪:11月19日 イケマンホール

説明会ではJFW-IFFの今回の目玉企画や新たな取組みを紹介します!!

### 今回展のトピックス

- 日本の優れた技術を持つ産地や工場とのコラボレーション企画をご用意しています!
- 伊勢丹新宿店本館4階「タグライン」のご協力で、CVゾーン出展者から才能が光るブランドを期間限定で販売していただきます!
- トランジットジェネラルオフィスのプロデュースによるオフィシャルパーティーを開催します。出展者と来場者の交流をさらに深める場として企画します!



- 4-5 h\_gallery / ラヴドゥローズ「Pretty in red」  
 6-7 h\_monthly / christmas「ハッピーが舞い降りる、クリスマスの贈り物」  
 8-9 h\_brain presents / senken h プレインオーデション開催  
 11-13 h\_street Harajuku / 東京・原宿  
 11 原宿で自分を磨く秋の一日  
 12 シップス ジェットブルー「磨き抜いたハイエンドなカジュアルスタイルを」ほか  
 13 モモ・ワンダーロケット・ドット・コム / アットホームな街を目指して  
 14-16 h\_view shop  
 14 ダブルスタンダードクロージング バラブシュカ トーキョー  
 15 藤井大丸、Dモール  
 16 ディアモール大阪&イーマ「梅田1丁目へ行こう」  
 17 h\_view Yamagata knit / 山形産地「『器用貧乏』な産地が生み出す多彩なニット」  
 18-19 h\_point, h\_present / ヒト、モノ、コト、ハコの切り口で情報を紹介/プレゼント

## [Cover, 20p]

Photo/Jimmy Ming Shum (Friday.A), Styling/Yuri FUKUDA (Friday.A), Hair/Go UTSUGI (SWITCH), Make/MIHARU (Friday.A), Model/Codie  
 ファーコート1万8900円、バギンス6195円(ともにラヴドゥローズ / 東京スタイル ☎03-3262-8138)

## [13p]

Photo/Tsunebumi UWADAIRA, Styling/Madoka TANAKA, Hair/Yuuk (super sonic), Make/SAKURA, model/Emi MATSUSHIMA (Image)

## [Special Thanks]

## Cover, 20p/

グループ2万1000円(アルタラッセ カプリガンティ / 六本木ヒルズ本店 ☎03-5980-8470)、  
 プレティ6万6150円(ツル バイ マリコ オイカワ / ワークスインターナショナル ☎03-6826-8826)

## 4p/

帽子1万1550円(ロードレック/カシラ ☎03-5775-3433)、  
 ネットレスに付けたブローチ(右)3万9900円、ブローチ(左)2万9400円(ともにスーパーニードル/ケイデ.インターナショナル ☎03-5575-6445)、  
 バングル 各3150円(アルタラッセ カプリガンティ/六本木ヒルズ本店 ☎03-5980-8470)

## 5p/

ネットレス(上)8万1900円、ネットレス(下)5万400円(ともにスーパーニードル/ケイデ.インターナショナル ☎03-5575-6445)、  
 バングル各3150円(アルタラッセ カプリガンティ/六本木ヒルズ本店 ☎03-5980-8470)、  
 靴5万5650円(ツル バイ アレッサンドラステラ/ワークスインターナショナル ☎03-6826-8826)

## Staff

Publisher / Osao SHIRAKO, Producer / Masahiro KUBO, 'senken h' Chief Editor / Kohsuke NAGAMATSU  
 Editorial Team / Hajime OTSUKA, Shunsuke HORII, Sakiko KANATANI  
 Text / Hiroko USAMI, Makiko OISHI, Harumi KATO, Hatsuyo HASHINAGA (17P)  
 Photo / Koutaro INA, Sachiko TAKEUCHI, Joe, Naoharu OBAYASHI  
 Art direction Design / SCREAM INC.  
 Design / Shuji MAEJIMA (SCREAM INC.), Daisuke SUGIYAMA (SCREAM INC.), Hiroko OOKA (nekojita), Shunsuke IWATA (SOUBI)

## What's 'senken h'?

ファッションビジネスの総合情報企業・織研新聞社が発行する月刊タブロイドペーパー、日刊の業界専門紙「織研新聞」(発行部数:20万部)に挟み込まれるとともに、全国の有力セレクトショップ、ファッションビル、クラブ、レストラン、カフェ、ヘアサロン、新星堂などで10万部が配布されている。  
 アッシュとは仏語の「h」、ユマニズム(ヒューマニズム)のhを基調に、仏語のアビエ(着ている)、アビテ(住む)といった人の営みの基本となる言葉の頭文字hに由来している。そして、その営みが調和(harmonie)がとれて平和であること、それが私達ファッションビジネスの発展するベースになると考え、名付けた。

<http://www.senken.co.jp>

※アッシュの配布スポットにつきましては、上記URLをご参照下さい。

Published by SENKEN SHIMBUN-Daily news of the Fashion Business  
 31-4, Nihombashi Hakozaki-cho, Chuo-ku, Tokyo, Japan 103-0015 ☎03-3664-2341 ☎03-3665-0950 ☎http://www.senken.co.jp

※掲載価格はすべて税別表示(本体価格+消費税5%)です。

## Editor's Note

尖閣諸島の問題に端を発した過激な反日デモで再び日中関係に暗雲が漂っています。中国は人権活動家へ平和賞を授与した委員会が本拠を置く国とも採めているようで、両国間の文化交流も相次いで休止に至りました。一般的には「厄介な国だなあ」という印象ですが、先方にも経済の急成長に伴う格差の拡大という深刻な社会矛盾が背景にあるようで、13億の民を治める政府が内政に影響を与えそうな火種に神経を尖らすのもむべなるかなという気がします。

ライオンヘアのタカ派首相が靖国に参拝した問題で05年にも過激な反日デモがありました。当時と現在と異なるのが、両国の勢いの差です。五輪や万博の開催を経て、今や世界第2位の経済大国に登りつめる国とバブル崩壊以降、20年近く経っても中々立ち直れない落ち目のわが国。自信がみなぎり慮慮なく強気に出る国民の姿に、かつての絶頂期を忘れられない日本人が臍(ほぞ)を噛むのも仕方がないでしょうが、以前にも小欄で記したように、我々も思想を変え、彼らの成長を利用して自らの苦境脱出につなげたいものです。

中国が栄えれば栄えるほど日本は儲かる——テレビで人気のジャーナリスト、池上彰さんも絶賛する「デフレの正体」(藻谷浩介著)という新書本にこうあります。実際、ここところのわが国の成長に伴い、香港を含む対中のわが国の貿易黒字は2兆円台で、世界同時不況に襲われた09年度すら高水準を保っているといえます。GDPでわが国を追い抜くとは言え、人口が10倍以上ある国ですから、ひとり当たりのそれではまだ日本に比べて10分の1程度に過ぎません(世界でも100位くらいだそうです)。彼らの所

得がこれからさらに増え続けると高品質な日本製品が売れるなど、恩恵に浴する時期はずっと続く可能性があるわけです。観光や医療検査目的で来日する人も増えるでしょうから、日本の内需不足を補ってくれそうです。

それでも中国の繁栄にどーもすっきりしない感情をお持ちの方はこんな事実を。中国は80年から始まった一人っ子政策により、日本並みに高齢化が進んでいます。現役世代を指す生産年齢人口(15歳から64歳の人口)が2015年から減りはじめ、早晩、日本同様に内需不足で経済が深刻な打撃を受ける可能性が高いのです(生産年齢人口の減少と内需減少の事実関係は日本を例にした先の藻谷さんの本の肝です。興味のある方はご一読下さい。ごくごく簡単に言えば、現役世代の減少はそのまま内需の減少につながるという話です)。

もっともそうすると、上記の日本の成長シナリオも崩れてしまいますから、中国には是非もう少し踏ん張って欲しいものです。その間に、我が国とて食い止めることはできない現役世代減少という状況下で、いかに内需を活性化させるかを現実に進めていく必要があります(藻谷さんは高齢富裕層から若者への所得移転や女性の就労率アップなどを挙げています)。他国の動向ばかりを気にする島国住まいの悪い癖は横におき、不況脱出のための処方箋をいち早く獲得し、中国だけでなく、日本以上に生産年齢人口の減少スピードが早いロシアや韓国など、後に続く彼らに範を示したいものです。

Vol.108

senken h 25 OCT 2010

# Party on!

photo & text by Kazuya MISAWA

## Acycle SHIPS JET BLUE

パーティー名 / Acycle SHIPS JET BLUE 5th ANNIVERSARY PARTY  
 time / 10月8日20:00~22:30  
 venue / Acycle SHIPS JET BLUE

「LIFE・ART・MUSIC・CULTURE」のグローバルリンクをコンセプトに、こだわりの1点を追求し続けるショップ「エイシクル シップス ジェットブルー」がこの日、5周年を迎えた。会場には「KTZ」「マハリシ」「イズネス」など、取り扱いブランドとのリミテッドアイテムが並び、2階では「タカシコンドウ チランドシア」や「クリスチャン ダグ」など、5ブランドのデザイナーがTシャツやミタリーシャツにライブでプリントを行うワークショップが開催された。



真っ白なTシャツにシルクスクリーンプリントを行うワークショップの様子。



「エイシクル シップス ジェットブルー」ディレクター兼「アドバンテージ サイクル」デザイナーの志謙英明さん。



「ラボラトリー ヘルヘルジン アール」ディレクターの前田嘉之さんとショップスタッフの佐々木昌弘さん。



「ヒュンメル エイチ」プレスの吉橋亮さん。

「バル」デザイナーの蒲合健太郎さんとディレクターの江田龍介さん。



「アヴォイド」デザイナーの木戸尊さんと「アドナスト」代表の角田泰博さん。

「コルベット バイ イグジット フォー ディス」デザイナーの三浦進さんと「バルムドール」ディレクターの南條善範さん。

[左から]「1982114251」デザイナーのSHINTAROさん、「フロンド シガレット」デザイナーのチリさん、「エフィロル」ディレクターの阿久津誠治さん。

## ROOTOTE

パーティー名 / 第7回 ルートートート・アズ・キャンバス デザインアワード2010 授賞式・レセプション  
 time / 10月7日19:00~21:00  
 venue / モンキーギャラリー  
 catering / Taverna Quale Italia  
 number of guests / 110

トートバッグ専門ブランド「ルートート」が、真っ白なトートバッグをキャンバスにデザイン作品を一般公募する「ルートート トート・アズ・キャンバス デザインアワード」。その授賞式が代官山「モンキーギャラリー」で行われた。第7回を迎えた本年度のアワードには4歳から75歳まで、またイスラエルやベルギーといった海外からの応募を含む117作品がエントリー。写真家の浅井慎平さんをはじめとした5組の審査員によってグランプリが決定された。



受賞者には盾や賞状、記念品が贈られた。



トート・アズ・キャンバス(1575円)。2011年、10周年を迎える「ルートート」。すでに募集が開始されている来年度のデザインアワードではルートート賞を設置、応募者全員に記念品を贈呈するという。詳しくはウェブ(☎<http://www.rootote.com/toteascanvas/>)をチェック。



「ルートート」を運営するスーパーブランドニング代表の神谷敬久さん。

ソプラノ歌手の小川里美さん。

審査員を務めたアーティスト、ミレイヒロキのHIROKIさん。

同じく審査員のイラストレーター緒方環さん。

グランプリを受賞した岸綾子さん。手にしているのが、その受賞作。





ニット9345円、ブラウス8295円(すべてラヴドゥローズ/東京スタイル ☎03・3262・8138)

## theme; Pretty in red

さまざまなフィールドで活躍するアーティストに、マンスリーテーマに沿った独自のクリエイションを表現してもらったコンテンツ。今月のテーマは「Pretty in red」。トラディショナルなムードを感じさせるカジュアルモードファッションを展開するブランド「Lovedrose」(ラヴドゥローズ)をフィーチャー。カジュアルとモード、エレガントとクールのパランスの取れた愛される女性にふさわしいリミックスコーディネートを表現。

「ブランド名からすぐに連想したのが赤のイメージ。愛される女性の象徴として赤の花や小物など、ストーリーに赤を効かせることで独特な世界観

を表現してみました。ミステリアスな雰囲気意識して自然光と人工的なライティング(タングステンライト、ダイライト)のミックスで印象派の絵画のよ

うな仕上がりに。スタイリングは今シーズンのトラッドをモードに昇華させました。全般的に甘くなり過ぎず、シンプルな中にもフェミニンさを残した大人

カジュアルなコーディネートです。多くの女性に愛されるリアルクローズをちょっとエッジーに作り込むことで、夢やあこがれを感じさせてくれるはず」





ジャケット1万7850円、スカート6195円(ともにラヴドゥローズ/東京スタイル ☎03-3262-8138)



## Jimmy Ming Shum

photographer / フォトグラファー

San Francisco Art InstituteでBFAを取得し、Pratt Institute New Yorkに留学。03年にHong Kong Heritage Museum、04年に清里フォトアートミュージアムに作品が収蔵されている。05年米国の雑誌『SurfaceMagazine』の「Avant GuardianAward」受賞、『Details』『Surface』『Times』『Self-service』『Vogue China』『Mensuno』『Vision』など多くの雑誌を中心に活躍している。  
☎<http://www.fridayfarm.net>



Photo / Jimmy Ming Shum (friday.A)  
Styling / Yuri FUKUDA (friday.A)  
Hair / Go UTSUGI (SWITCH)  
Make / Miharuru (friday.A)  
Model / Codie



# ハッピーが舞い降りる

街がワクワク感に包まれるクリスマスまであと少し。大切な人はもちろん自分にも、プレゼントの



安全性や環境にも配慮したドイツの老舗メーカー「fashy」別注の湯たんぽデティは、水枕にも使える優れたもの。発売前に手に入れて。デティペア湯たんぽ各5775円(ファシーxカーージュ/カーージュ ルミネ池袋店)☎03・5957・2921



洗練された都会的なデザインと機能性を融合したモノ作りに定評がある「ヒロコ ハヤシ」がビームスと初コラボ。職人技が光るオリジナルデザインは必見。長財布3万450円、三つ折り2万2050円(ヒロコ ハヤシxビームス/ビームス タイム)☎03・3780・5501



使い勝手の良さとクオリティーの高さで大人気の「クオパティス」。ゴールドとシルバーの別注ダイアリーで今年は決まり。[左]エグゼクティブ4830円、[右]ビジネス3675円(クオパティス/ユナイテッドアローズ 原宿本店 ウィメンズ館)☎03・3479・8176



丁寧で繊細なデザインが魅力のフランスブランド「ベネディクト」のプレスとピアスで、さりげなくも個性的なスタイルを完成させて。プレスレット・ピアス各1万4700円(ベネディクト/オブティチュード青山店)☎0120・298・133(ジュンカスターセンター)



上質な柔らかいレザーに繊細なレースをあしらったエレガントなグローブ。品の良い美しいカラーにも注目を。レースグローブ1万6800円(ダブルスタンダードクロージング アクセソワ/フィルム)☎03・5413・4141



自分へのごほうびにしたい「マルベリー」のスペシャルな別注品。デザイン性の高さはもちろんのこと、使いやすい大きめサイズも高ポイント。ツウエーバッグ3万9900円(マルベリー/伊勢丹新宿店)☎03・3352・1111(代)



レザーにチェーンとストーンをあしらった、とてもすてきなプレスレット。くるくると手に巻くだけで装いが華やかに。チェーンミックスプレスレット各1万5750円(プレッシュ/デ・プレ)☎0120・983・533



アンティークのパーツを使った独創的なデザインで大人気の「ルル フロスト」から、おしゃれを格上げしてくれる別注ネックレスをご紹介。デイリーにもパーティーにも。ネックレス4万4100円(ルル フロスト/アダム エロペビオトーフ)☎0120・298・133(ジュンカスターセンター)



ふわふわのラビットファーをリボンにした、可愛くてレディースなカチューシャ。クリスマスのパーティーに使いたい。リボンカチューシャ6300円(ハク)☎03・3498・0701



ふんわり軽くて暖かく、とても柔らかな肌触り。一度使うと手放せなくなる極上のカシミヤストールは今年こそ。チェックストール3万6750円(グレンプリンス/ル・ドーム イエナ丸の内店)☎03・6212・2465



今シーズンの注目株、スヌードをグローブとお揃いで。太めの糸で編んだざっくり感とやわらかな肌触りが魅力。ローピングニットスヌード5145円、グローブ3045円(スーパハッカ)☎03・3498・0701



あこがれの「デュベティカ」からシッПС別注アイテムを。すっきりしたタイトなシルエットに最高の品質とまさに完璧。ダウンジャケット8万6100円(デュベティカ/シッПС 銀座 ウィメンズ店)☎03・5524・0283



# クリスマスの贈り物

目星を付けるのは早めが肝心。スペシャルなギフトを手に入れて、笑顔いっぱいでお祝いを。



11月11日のデ・プレ 京都店オープンを記念して、「ukaxDES PRES」のスペシャルパッケージのネイルオイルが登場。ギフトにもぴったり。各3465円(ウカxデ・プレ/デ・プレ) ☎0120-983-533



肌の色をきれいに見せてくれるピンクゴールドと指に沿う美しいフォルムにうっとり。一目見ただけでずばらしさが分かる価値あるリングは特別な贈り物に。リング7万3500円(マーズ/インターナショナルギャラリービームス) ☎03-3470-3925



お揃いのアイテムをお探しなら、使うほど愛しくなるデザインをチョイスして。「HAPPY」をテーマにしたラッキースターコレクションから。ネックレス3万4650円、リング2万1000円(イオッセリアーニ/アッシュ・ペー・フランス) ☎03-5778-2022



ポリウム感のある透明な樹脂の中に、エッフェル塔や花のモチーフを閉じ込めた遊び心あるブレスレット。スタイルを変化させるアイテムが今年の気分。ブレスレット3万2550円(ジュンコ パリ/バンソー表参道店) ☎0120-298-133(ジュンカスターセンター)



キラキラのスパンコールを全面にあしらった、存在感抜群のショルダーバッグ。モードなデザインに視線集中。ミニショルダー4万950円(ヴィア レバプリカ/ルドーム イエナ丸の内店) ☎03-6212-2465



多様な素材使いとハンドメイドの温もり、オリジナリティーあふれるデザインでファンの多いパリブランド。華やかなコレクションは必見。ネックレス1万9950円(クロディーヌ・ヴィトリノ/アッシュ・ペー・フランス) ☎03-5778-2022



ベルギー生まれの「アイスウォッチ」と「5351」がコラボした、デザイン性と機能性を兼ね備えた注目アイテム。遊びながらもエレガント。(ユニセックス)9450円(5351フル・オム エ ラ・ファムxアイスウォッチ)ブラックxゴールド(メンズ)2万7300円(5351フル・オム エ ラ・ファム) ☎03-5467-5977(5351フル・オム エ ラ・ファム青山店) ※11月から販売



フォーマルからカジュアルまでシーンを問わず着こなせるのがファーボレロ。自分らしいアレンジで楽しんで。ラビットファーボレロ4万950円(ソフ/フィルム) ☎03-5413-4141



つややかでなめらかなラビットファーとウールの異素材ミックスが、豊かな表情を生み出すストール。上品で知的な印象に。ストール2万2050円(ユナイテッドアローズ/ユナイテッドアローズ 原宿本店 ウィメンズ館) ☎03-3479-8176



アロマキャンドルがセットになった箱型のレターセットは10種から。受け取る人に思いが届く可愛い贈り物。レターキャンドル980円(ディットー/ノミネ ラフォーレ原宿店) ☎03-3796-5582 ※12月上旬販売予定

## ギ・ラロッシュのクリスマスフェア開催

Guy Laroche FEMME JEWELRY STORE  
ギ・ラロッシュ ファム ジュエリストア

50年以上の歴史を誇るパリのクチュールメゾン「ギ・ラロッシュ」からエッセンスを受け継ぎ、この4月に青山キララ通りにオープンした「ギ・ラロッシュ ファム ジュエリストア」が、このたびクリスマスフェア「FÊTE DE NOËL」を開催。11月1日～12月26日の期間中、来店者全員にオリジナルジュエリークロスをプレゼント。

東京都渋谷区神宮前2の6の6  
☎03-6447-2633  
☎11:00～20:00 水曜休(フェア期間中は無休)



「愛・感謝・喜び」を表わす、花をモチーフにした「ベニセ」シリーズ。リング23万1000円、ペンダント23万6250円



# 小さなブランドに大きなチャンス

senken hブレインオーディション開催／ユーチューブでも公開

小さなブランドにとって、大手セレクトショップは敷居が高く、なかなか接点を持っていないのが現実だ。バイヤーが数多く来場する合同展に出てみても、さらっと流されてしまう事も多く、じっくり見てもらうには、せわしない。そんな状況を打破すべく、アッシュの企画や配布などを支える有力セレクトショップのメンバーで構成する「アッシュブレイン」がこのほど、「クリスマス」をテーマにオーディション形式のビジネスマッチング企画を実施した。主催は、ブランドエージェント事業でクリエイターを支援するオープンクローズ。10ブランドが参加して、熱いモノ作りへの思いを伝えた。



Mr. Hara

雨の中、オーディション会場には審査員が続々と集まり始めた。アバハウスインターナショナル、アッシュ・ペー・フランス、トゥモローランド、ビームス、ペイクルーズ、ユナイテッドアローズの各社から、取締役やプレス責任者など、さまざまなテイストやメンズ、レディース、雑貨などのカテゴリーを超えて全部門を見渡せるメンバーが集まった。自社のどのショップ、どの業態に落とし込めるか、

あるいは自社内では扱えないと判断するのか。1社15分のプレゼンテーションにそれぞれの参加者は思いの丈をぶつけた。職人技が生きるストール、ファッションとは無縁な資材を使ったバッグなど、どれも作り手の思いがこもったサンプルに、審査員からも感嘆の声が漏れる。手の込んだ加工のルームシューズには、物性面での質問が飛び交い、デザイ

ナーが答えに窮する場面も。ビリビリとした緊張感と真剣勝負のプロ同士のやり取りで、あっという間の4時間が過ぎ去った。各社とも写真を撮り、資料を持ち帰って、担当バイヤーとの調整に入った。結論は悲喜こもももだが、オーディションの様子は11月8日から、ユーチューブ（「アッシュオーディション」で検索可能）で順次公開される。

#### 審査員(順不同・敬称略)

- アバハウスインターナショナル 取締役・メンズ事業部・副部長 原 清浩
- アッシュ・ペー・フランス PRO1 松井 智則
- トゥモローランド 事業開発部・ライフスタイルマネージャー 佐々木 康裕
- ビームス 社長室・企画部 土井地 博
- ペイクルーズ 執行役員 野田 晋作
- ユナイテッドアローズ PRマネージャー 吉田 淳志

## ブランド、ショップ、消費者の新しい関係を作るために



オープンクローズ  
取締役  
幸田 康利さん

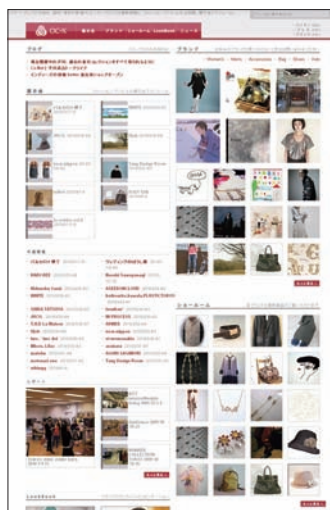
日本には欧米以上に多くのクリエイターがいて、ファッションブランドとしてビジネスをしています。ブランドは、ショップのバイヤーにアプローチするために展示会などを行っていますが、バイヤーも忙しく、小さくて新しいブランドとのマッチングが難しい状況が慢性的に続いています。そこで、両者がゆっくりコミュニケーションをとれるプレゼンの場を設け、なかば強制的に(笑)ブランドに目を向けてもらう企画を考えました。小さいブランドにとって、セレクトショップでの販売はより多くの消費者に商品を届けられる大きなチャンス。そのきっかけを作り出したいと思いました。一方、消費者である私たちは、セレクトショップで扱われているブランドについてよく分からないのが現実です。プロモーションを『senken h』が担うことで、新しいブランドを育て伝えていくショップ側のリスクを

軽減することも狙いのひとつです。今回、よく見てよく知ると、良い商品を作られている10ブランドが集まりました。営業的なことが苦手なクリエイターも多いのですが、人と人とのコミュニケーションがベースになったため、「秘めた思い」を伝えられたのではないかと思います。展示会で苦戦していたブランドも取引が決まりそうですし、ショップからの意見も良いフィードバックに。また、バイヤー側も気付かなかった魅力を発見したりと、新鮮だったようです。これからブログや動画などを通じて、プレゼンの現場やその後の展開など広く伝えていく予定です。次回は3月を考えていますが、単に出会いの場を提供するだけでなく、ブランドとショップ、そして消費者の新しい関係性を編み出していけたらと思っています。

http://www.open-clothes.org  
03-5369-2351

@OpenClothes

## オープンクローズとは？



「60億人に60億通りのファッション」をテーマに、衣服に関わるすべての人に「開かれた衣環境」を実現するためのさまざまな事業を展開。ブランディングエージェント事業である「OC-X」は、ファッションブランドの最新展示会のスケジュールや商品をバイヤー・プレスに紹介し、営業・プロモーションをサポートするウェブエージェント。ブランドやショップの持ち味を、多くの人に伝える活動をしている。また「JFW-International Fashion Fair」(JFW-インターナショナルファッションフェア)のコーディネーターズーンも担当。

http://oc-x.jp

World Eye



The newest information from

New York

text by Yoshihiko SUGIMOTO

## アフター・スノーボード向けの限定メンズライン

アディダス・オリジナルズ × バートン・スノーボード

「アディダス・オリジナルズ」と「バートン・スノーボード」がコラボした1回限りのメンズコレクションが11月に発売される。アフター・スノーボード向けのラインで、東京、ニューヨーク、ロサンゼルスなど世界に6店あるバートンの旗艦店及び一部のアディダスで販売される。

ウェアは、裏地のオレンジとフード裏のビンテージ風チェック

が鮮やかなスリーインワンのジャケットや、カモフラージュ柄のぼくアレンジした森や熊のプリントを左袖に使い右袖に3本線を入れたフード付きトレーナーなど、色・柄違いを含め20型がある。靴は、90年代半ばのバートンのフリースタイルスノーボードブーツにインスパイアされたワークブーツやスニーカーなど7型を揃えた。

http://www.adidas.com  
http://www.burton.com



価格はウェアが40~350ドル、靴が90~200ドル。



## オーディション参加ブランドに聞きました

- 1 ブランド説明をお願い致します。
- 2 今回のオーディションに対する意気込みをお聞かせください。
- 3 参加した感想をお聞かせください。



A-co (エイコ)  
川邊 英子さん

- 1 『て』は思いを形にするものだから、深い感動を覚えたもの、ホッとする安心感を与えられたモノ、ワクワクするようなエネルギーが宿った物、それらを自由に切り取ったものたちと繋いでいく—それがA-coのコンセプトです—
- 2 今ある自分の経験値を出し切ること、素直に楽しめる物作りを立ち位置と決め、出来るだけニュートラルな状態で臨みました。
- 3 時間が足りず、繰り返せなかったという反省点は残りますが、次のステップに進むための課題も見えたような貴重な経験をさせて頂きました。



ARCHIDUCHESSE (アルシデュシェス)  
清水 浩嗣さん

- 1 archiduchesse=アルシデュシェスは、2009年6月にデビューしたばかりのフランス生まれのユニセックスソックスブランド。フランスで旋風を巻き起こした伝説的プリントTシャツ専門のネットショップを立ち上げたパトリック=カッサールが、これまであまり注目されてこなかったソックスを新たに手がけました。
- 2 ベーシックながらも、実はこだわりがあふれたアイテムであることを知って頂きたい。
- 3 やはり緊張しました。



Curva (クルバ)  
奥村 麻衣子さん

- 1 「クルバ」とはスペイン語で曲線を意味します。叩く、曲げる、縫(よ)るなどの動作を繰り返して出来る金属の表情をコンセプトに、型を使わず一点ずつ手作業で作っています。アクセサリより繊細でジュエリーより身近な中間ラインを、奇麗になりすぎず、どこか少女らしさを感じられるラインに仕上げました。
- 2 今までこういったプレゼンの機会は無かったので、自分のブランドがどう受けとめられるか、ダイレクトに頂けるチャンスだと思っています。
- 3 正直大手のセレクトさん数人を目の前にしてとても緊張しました。頂いたご意見を参考に今後に生かしていければと思っています。



片山文三郎商店  
片山 一雄さん

- 1 1915年創業の絞り専門店。絞りの立体感を生かしたさまざまな製品を企画生産しています。アイテムはスカーフ、アクセサリ、バッグが中心です。ニューヨークのMoMAデザインストアでも販売しており、三越銀座店の新館8階「ジャパンエディション」内に直営コーナーをオープンしています。
- 2 新しい販路として、セレクトショップへプレゼンできる好機会と考えて参加しました。
- 3 オーディションというのは初めての経験で緊張しました。ここからは結果だけなのですが、良い結果になれば効率の良いプレゼンが出来たということでしょう。



ONODE (オノデ)  
小野 真澄さん

- 1 たまたま工場の片隅に無造作に置いてあったトラックの幌(はざれ)の質感が気に入り、何か利用出来ないかと思いました。頂いた生地では寸法が足りず、繋ぎ合わせて派手に切り返して配色してみました。
- 2 関西ではまだ2店舗とネットショップだけの展開なので多くの人に見て頂きたく、またこだわりのショップに置きたいと思ったので参加しました。
- 3 オノデの良さは細かいディテールと使い方なので、今回のプレゼンでは少し時間が短かったです。



Re:Born(リ ボーン)  
椎原 裕次郎さん

- 1 繰り返し新しく生まれ変わるという意味を込めたブランドです。第一弾の1000Tree(=Century)Tシャツは、次の世代に緑を残すプロジェクトとして売り上げの一部を社会貢献団体に寄付します。素材は紡績時に出る落ち綿を使用した環境に配慮したリサイクルコットン天竺で、肌触りのよい、やさしい風合いが特徴です。
- 2 自分の中で温めていた、ファッションと環境問題を取り入れたブランドをこのようなオーディションという場で積極的にアピールしたいと思います。
- 3 普段お会い出来る機会のない方々に直接お会いでき、また様々なご意見をいただき大変勉強になりました。



bonbon (ボンボン)  
松澤 夕海さん

- 1 鎌倉「bonbon Sewing Club」が発信するブランドです。浅草・中国・京都の工場チームと鎌倉の「手作業には自身のある」女性たちがタックを組んでものづくりをしていきます。ブランド名bonbon=「小さなお菓子の」意味のように、小さな規模でsweetなものを提供していきます。
- 2 楽しい商品なので沢山の方にぜひ履いて頂きたいです。
- 3 緊張の中予想外の事を聞かれ大変勉強になりました。ありがとうございました。



LA TERRA VERDE (ラ・テッラ・ベルデ)、Maya (マヤ)  
和田 義治さん

- 1 ラ・テッラ・ベルデは「地球に優しく人にも優しい」=エコをテーマに、小物雑貨と帽子を中心に10年秋よりスタートしました。またマヤは、上品な中にも可愛らしさをのぞかせ、裏地など見えないところにもこだわり、すべての工程を国内工場へ依頼し、一点一点丁寧に仕上げています。
- 2 ふだん接することの無いセレクトショップバイヤーの方々の反応やご意見と自身の経験を今後の企画に生かせる場にしたいと思っています。
- 3 このような形式の商品案内は初めてのことで、自分自身が緊張していたこともあり、個別の商談と違い、参加して頂いたバイヤーの方々の反応がつかみきれず残念でした。



Mano da Mana (マーノダ マーナ)  
伏野 理恵さん

- 1 「マーノ」はイタリア語で手と言う意味です。すべての物は、手から生まれ手によって使われる、そんなイメージから、素材、縫製にもこだわり、カラーでは、独特の世界感を表現しています。1人の人が、バッグから革小物、アクセサリまでトータルにコーディネートしていただくことのできるブランドを目指しています。
- 2 このような機会は初めてで、少しでもブランドを知って頂くチャンスだと思います。直接製品をご覧頂きクオリティーの良さやブランドの世界も感じ取って頂きたいです。
- 3 15分と言う限られた時間の中で、積極的にプレゼンして各ブランドのバイヤーの方からも積極的に質問を頂き、実になる時間になったと思います。



INN Tokyo (イン トウキョウ)  
川井 健志さん

- 1 「work style」としての衣服、バッグ(靴、i-pad case)に関しては、別枠として考えております。カフェでのユニフォーム、ヘアーサロンでのユニフォームはもちろん、他に木工所、清掃、など老若男女に明るく仕事をしようという提案をしています。あえて定番色に黒は入れず、オレンジ、ブルー、ネイビーグリーン、生成りを用意いたしました。
- 2 日本のwork wear(作業服)を変えていきたいです。
- 3 商品を絞るが、2セットに分ける必要があったかとは思っています。









# 原宿で自分を磨く秋の一日

いつの時代も人々を引き付けてやまない不思議な街・原宿。ここには最新のファッションはもちろんのこと、個性豊かなショップが発信する体感型のコトがたくさんある。

見て、知って、学んで、装う。今日は原宿で有意義な一日を過ごしてみたいかだろうか。

## 布と鉄の企画展と育瓜のワークショップ

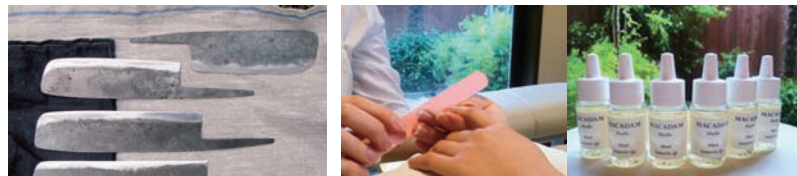
### かぐれ表参道

大地とのつながりを大切にしているグリーンファッションの店「かぐれ」は、オーガニックコットンの服や天然素材の雑貨、手仕事のモノを通して、新しい暮らしを提案してくれるショップ。

11月に開催されるのが「omoto」夫妻が作り出す暮らしの道具の展示販売会。鉄を叩いて鍛えた菜切りや小出刃、包丁、ペーパーナイフ、藍や柿渋染めの上っばりや前掛け、袋ものなどがお目見えするほか、布つくり屋や出張研ぎ屋も登場する。また、カラーリングやジェルネイルを行わず、健康で美しい地爪を育てる「育瓜」のワークショップも要チェック。生活習慣や手の使い方などのアドバイスや、地爪を美しく保つ方法について教えてくれる。参加すれば、心まできれいになれそうだ。



東京都渋谷区神宮前4の25の12 MICO神宮前  
http://www.kagure.jp  
03-5414-5737  
11:30~20:00



アメリカ「育瓜ワークショップ」  
日時:11月3日 13:00と15:00の二回(定員になり次第受付終了)  
参加費:2000円

omoto「はたらかみの布と鉄」  
期間:11月5~14日  
※11月7日は、omotoの鈴木夫妻の案内による刃物の切れ味と秋の爽りを楽しむ朝ごはんの会を開催(定員になり次第受付終了。詳細はHPにて)

## 感覚が磨かれるイベントが続々

### トーキョーカルチャート by ビームス

さまざまなジャンルの著名人や気鋭のアーティストによる作品をはじめ、ソフビやフィギュアにアートの絶版本、デザインプロダクト、ファッションアイテムを展開する「トーキョーカルチャート by ビームス」は、東京のカルチャーを世界に発信する基地。店内に並ぶアイテムはもちろん、開催されるイベントも実に個性的だ。

車や廃材、工場といった風景を、独自の視点で切り取り描く川元陽子さんの作品展は11月4日まで。次いでスタートするのが、クリエイターの発掘と作品紹介を目的に、オンラインマガジン「SHIFT」が主催するデジタル・フィルム・フェスティバル「DOTMOV FESTIVAL 2010」の受賞作品上映。世界中から集まった映像作品を店内のモニターで見ることができる。感性を刺激するショップへ足を運んでみよう。



東京都渋谷区神宮前3の24の7 3F  
http://www.beams.co.jp  
03-3470-3251  
11:00~20:00



川元陽子展  
期間:11月4日まで



「DOTMOV FESTIVAL 2010」受賞作品上映  
期間:11月5日~12月2日

## クリスマスを楽しむアート作品を展示販売

### MoMAデザインストア

ニューヨーク近代美術館の米国外初デザインストアがここ。コレクションのリプロダクションやデザインオブジェックスをはじめ、世界中から集められたアイテムはなんと約1800点。ファッションやキッチン雑貨にファニチャー、ステーションナリー、トイなど「日常で使えるアート」なグッズをバラエティー豊富にラインアップ。アートを身近なものにしてくれるショップとして人気だ。

10月14日からスタートしたのが、芸術の秋にふさわしいアートプロジェクト。アートコレクターでありMoMAの理事であるピーター・ノートンが、世界中のアーティストに依頼したクリスマスアートの数々を展示販売する(一部は展示のみ)。登場するのは「ロバート・ラザリーニ」「ウィック・ムニーズ」「森村泰昌」「インカ・シヨニバレ」など。クリエイティブで遊び心あふれる作品がいっぱいだ。



ピーター・ノートンのクリスマスアート  
日時:12月25日まで



東京都渋谷区神宮前5の10の1 GYRE 3F  
http://www.momastore.jp  
03-5468-5801  
11:00~20:00



## スペインの注目デザイナーが日本初個展

### スーパ オブ ハート

「青参道アートフェア」は、青山通りと表参道を結ぶ「青参道」にあるショップが会場となり、若手アーティストの作品を展示販売する人気イベント。4回目を迎える今年も「石塚隆則」「アンドリュー・ジェフリー・ライト」「D[di:]」「奥原しんこ」など多数のアーティストが参加。現代アートを気軽に楽しむことができる希少なイベントだ。

会場のひとつ「スーパ オブ ハート」ではスペインを代表するアーティスト、ミリアム・オカリスの個展を日本初開催。これまでのデザイン画や絵画作品などをインスタレーション形式で展示するほか、ウェアやバッグなど数量限定のスペシャルアイテムも販売する。可愛くてシュールなミリアム・オカリスの世界を存分に楽しんでほしい。



ART INSTALLATION by Miriam Ocariz  
期間:10月29日~11月3日(10月29日は18:00~21:00にオープニングパーティーを開催)

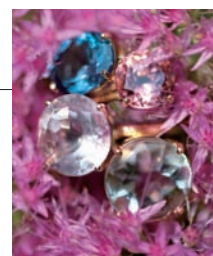
東京都港区北青山3の7の10  
http://www.hpfrance.com  
03-3409-0627  
12:00~20:00

## 限定販売会から教室までイベント多彩

### ユナイテッドアローズ 原宿本店 ウィメンズ館

10月23日に「モノ&コト」を発信するストアとなって生まれ変わった「ユナイテッドアローズ 原宿本店 ウィメンズ館」。より一層充実したファッションアイテムに加えて、1階には東京初出店の甘味処・京都きおんの徳屋が、地下1階には「twiggy」と「VIENS VIENS」のコラボによるネイルサロン&ヘッドスパが登場。スクールやイベントも毎月開催されており、ライフスタイルをトータルサポートしてくれる。

11月は、シンプルなアイテムからプレシャスなものまで揃う「MARIHA」のジュエリー販売会や、暮らしの中の花を提案するフラワースタリスト・平井かずみさんのリース展(11月18日~12月5日)とリース教室、クリスマスのおもてなしにぴったりのメニューが学べる栗原友さんの料理教室も開催される。楽しいイベントがいっぱいだ。



「MARIHA」期間限定販売会  
期間:11月18日~12月26日

東京都渋谷区神宮前  
2の31の12 B1F-1F  
http://www.united-arrows.jp/event/  
03-3479-8176  
12:00~20:00(月~金)  
11:00~20:00(土日祝)

## おしゃれで可愛いパリの手作りキット

### ラ・ドログリー 表参道店

1975年パリのジュエル通りに誕生した「ラ・ドログリー」は、ビーズの量り売りのパイオニアとして知られる手芸材料のお店。パリの最新モードを取り入れたビーズやスパングル、ラインストーン、ボタンやリボンなどが驚きのパリエーションで揃うほか、クリティエーとカラーパリエーションにこだわった毛糸や可愛らしいワッペン、手作りの造花などもラインアップ。宝石のような色とりどりのパーツたちは目にも鮮やかで、見ているだけで気持ちをワクワクさせてくれる。

注目は、自分の手で作る楽しさを教えてくれる、マフラーやアクセサリー、バッグ、ポーチなどの手作りキット。フランスらしい色使いとおしゃれなデザインのアイテムを初心者でも簡単に作ることができる。出来上がったものの愛しさは格別。ぜひチャレンジを。



マフラーのキット1万円

東京都渋谷区神宮前  
4の13の9 表参道LHビル1F  
http://www.ladroguerie.jp  
03-5410-2381  
11:00~20:00



## 磨き抜いたハイエンドな カジュアルスタイルを

### SHIPS JET BLUE シップス ジェットブルー原宿店

フラッグシップショップとして08年にオープンした「シップス ジェットブルー」原宿店が、今秋2周年を迎える。店内には「SHIPS JET BLUE」をはじめ、ベーシックかつオーセンティックなアイテムで人気の「SHIPS GENERAL SUPPLY」、独自の視点を買く「Advantage cycle」。そして国内外から選り抜かれたブランドが顔を揃え、シップス ジェットブルーの世界を構築。時代の空気を絶妙なバランスで取り込んだモードなカジュアルスタイルは、進化するシーンをリードし続けている。

今秋冬はブリティッシュをベースに民族的モチーフでひねりを加えたスタイル「BRIT LIKE BOHEMIAN」

を提案。ツイードやヘリンボーンなどのクラシカルで温かみのある素材やラムやカーフのレザーアイテム、チェック柄にノルディックな柄と、目にも新しいアイテムが大豊作だ。今シーズンから登場した「ロバートゲラー」のシャツや「スリープラインドマイス」のウエアをはじめ要チェックのセレクトアイテムも多数揃う他、「ジャム ホーム メイド」とコラボした©ディズニーのミッキー「G-SHOCK」や財布など、限定品も目白押し。

ヘビーユース確実な1着に出合えるはずだ。



袖に配したオリジナル柄のニットが新鮮なライダーズジャケットは、高品質なフェイクレザーを使用。ライダーズジャケット2万3100円(シップス ジェットブルー)



襟と袖のジャカード生地がポイントになったオックスフォードのシャツ。おしやれで着回しが利く外せないアイテム。シャツ1万1550円(シップス ジェットブルー)



スノーフレックとジャカードを大人にミックスした総柄のサルエルパンツ。柔らかなニット素材で着心地も抜群。サルエルパンツ9975円(シップス ジェットブルー)



ボヘミアンなフリンジがアクセントになったニットベストは、スタイリングの幅を広げるアイテム。アウターの上に羽織っても。フリンジ9450円(シップス ジェットブルー)



一生モノと呼ぶにふさわしい、イギリスの名門ブランド「トリッカーズ」の別注品。美しいフォルムと深いグレーカラーが秀逸。ウイングチップ5万5650円(トリッカーズ)



東京都渋谷区神宮前4の25の12  
MICO神宮前1F  
http://www.shipsltd.co.jp  
03・5414・5747  
11:00~20:00

## 今着たい服に出合える刺激的なお店

### Khaju カージュ

この秋デビュー2周年を迎える「カージュ」は、可愛らしく華やかで、セクシーなミックススタイルが大人気のブランド。リアルなブライスがうれしいハイクオリティーかつデザイン性の高いオリジナルをはじめ、「ダイアン フォン ファステンバーク」「ジョニーワズ」など国内外から厳選したセレクトアイテムも充実。トレンドを押さえながらも上質でおしゃれなワードローブは、いつでも輝いていたファッションコンシャスな女の子を夢中に。

今シーズンの提案は、現代的にアレンジしたアメカジやスクールテイスト。コンパクトなサイズ感のムートンコートや雪柄のニット、キャメルカラーのウエアなど、これから大活躍間違いなしのアイテムが続々と登場する。3月に登場したオリジナルレーベル「カージュ ラ・ラ」などのルームウエアや雑貨も豊富。

10月29日にはルミネ池袋店に単独店もオープンと、ますますパワーアップ。これからも要チェック。



東京都渋谷区神宮前  
4の25の12  
MICO神宮前2F  
http://www.shipsltd.co.jp  
03・5414・5748  
11:00~20:00

## 独自性を突き詰めた個性あるスタイルを

### Acycle SHIPS JET BLUE エイシクル シップス ジェットブルー

シップス ジェットブルーのコンセプトショップ「エイシクル シップス ジェットブルー」。音楽やアートなどのカルチャーとファッションのリンクをコンセプトに、独自の感性が光るブランドだけをセレクト。フラットになりがちなシーンに一石を投じる、オリジナルなスタイルが最大の魅力だ。

個性に満ちあふれたブランドが同居するどこか雑多でクリエイティブなショップには、カルチャーショックを受けるような斬新なコレクションが目白押し。国内外から著名人がお忍びで訪れるというもうなずける、エイシクルならではのラインアップとなっている。5周年を迎えた今シーズンは、これまでの集大成としてワークショップやエキシビションを開催するほか、「Advantage cycle」「CASSETTE PLAYA」「JUVENILE HALL ROLLCALL」「KTZ」などのブランドとコラボレーション。ファンならずとも見逃せないリミテッドアイテムの数々、手に入れておきたい。



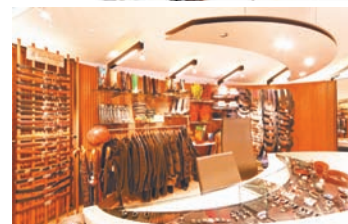
東京都渋谷区神宮前  
3の28の7  
http://www.acycle.net  
03・5785・3795  
11:00~20:00

## 本当の服好きをうならせる芯あるショップ

### Le Globe ル グローブ

納得できるものに出合える場所であり、ファッションの面白さを改めて知ることができる場所。審美眼を持った、服好きの大人を満足させる店が「ル グローブ」だ。確固としたコンセプトに沿って世界中からセレクトしたアイテムをミックスし、コーディネートすることの楽しさを提案してくれる。

流線型の店内は、シックなカラーでまとめられしっとりと落ち着いた雰囲気。インディアンジュエリーからアバンギャルドなウエアまで、カジュアル、ドレスの分け隔てなく楽しめる品揃えになっている。職人が手作りする一点モノの「FISH DESIGN」の指輪や、オーダーメイド可能なベルトやウエスタンプ、ピンテージの「レイバン」、今シーズンからレイディスもスタートした「U-Ni-Ty」や「マルセル・ラサンス」のコレクションなど、すべてにおいてこだわりを感じさせるレベルの高いラインアップ。驚きと発見が待っている。



東京都渋谷区神宮前  
2の6の10  
http://www.leglobe.jp  
03・5775・1817  
11:00~20:00



## 可愛さもプライスもすべてがサプライズ! 国内発ファストファッションストアの旗艦店がオープン

Momo wonderrocket.com モモ・ワンダーロケット・ドット・コム

原宿をはじめ、上野、渋谷、吉祥寺、下北沢と現在7店舗を展開する「momo」(モモ)。地域に密着したトレンドアイテムの品揃えとリーズナブルな価格で注目を集めている。

そんなモモの集大成ともいえるフラッグシップショップが10月23日、原宿竹下通りにオープンした。その名も「モモ・ワンダーロケット・ドット・コム」。

店内は柱や梁に装飾が施され、床は石畳風。ミュージアムを意識した天高の空間は主役の服たちが目立つように、白を基調にした落ち着いた印象に仕上がっている。商品は、びっくりするぐらいのプ

チプライスアイテムが2000を超す数を揃え、店内狭しと埋め尽くされている。とくにこの冬は定番のニットワンピース、花柄アイテムに加え、ファーアイテムのラインアップが充実。

ウェアはもちろん、バッグ、靴、アクセサリ、雑貨と探せないアイテムはないほど。さらにフラッグシップショップならではのラグジュアリーなアイテムも。甘め、辛めのミックステイストで自分だけのスタイリングを楽しんで。

東京都渋谷区神宮前1の8の1  
http://momowonderrocket.com  
03-5770-5911  
11:00~21:00 無休



## アットホームな街を目指して 裏原エリアを見守る原宿神宮前商店会

世界有数のファッション都市、原宿。大小さまざまなショップを巡るうち、ふと街がちぎりと清掃されていることに気づきはしないだろうか。学生から外国人観光客まで、幅広い客層がひしめく割には、「お客さん、ショップ側ともにマナーが良い」という出店者も多い。風俗店を設けない文教地区に指定されていることはもちろんだが、そのアットホームな雰囲気作りは、地元団体の努力の賜物でもある。

原宿には、住民による8つの町会と、法人で組織する9つの商店会がある。中でもストリートファッションの聖地、裏原エリアの「原宿神宮前商店会」は、アパレルメーカーの会長が代表を務めており、ファッション視点での街づくりを意識している。03年に発足後、美化活動から取り組みを広げ、今では神輿(みこし)祭りや、外国人観光客に向けたファッションツアーなどエリアの活性化にも努めている。ショッピングの際、過ごしやすさを感じたら、これらの活動を思い出してみよう。

### 原宿神宮前商店会

ニットアパレルメーカー、ジムの八木原保会長が代表を務める。裏原エリア(神宮前4丁目25~32番)にショップを持つ、シブス、ユナイテッドアローズほか、「Xラージ」などを展開するピースインターナショナルなど80店が加盟している。

03-5772-7530



昨年から女性の担ぎ手だけの女神輿も登場。



【左から】商店会の代表を務める八木原保会長と、重松理ユナイテッドアローズ社長

### 【神輿祭り】

4年前から年1回開いている神輿祭りは、裏原エリアで働くスタッフが神輿を担ぎ、同エリアを練り歩く。今年は約150人が参加した。

### 【外国人観光客ツアー】

3年前から開始した外国人観光客向けツアー。大型商業施設や大手セレクトショップ、個性派ショップをめぐるユニークなツアーは、裏原エリアだからこそ。



英中韓の通訳ガイドが原宿の魅力を伝える。

### 【クリスマスキャンドルイベント】

クリスマスは、裏原エリアもきらびやかに様変わり。今年は、さらにパワーアップするのだとか。



華やかなイルミネーションでショッピングもさらに楽しく。





## ブランド初の複合店が 圧倒的スケールで誕生

### DOUBLE STANDARD CLOTHING BALABUSHKA TOKYO ダブルスタンダードクロージング バラブシュカ トーキョー

スタイリッシュでエレガント。モードなカジュアルスタイルで感度の高い女性をとりこにしている「ダブルスタンダードクロージング」が、売り場面積約480㎡という国内最大規模のフラッグシップショップをオープン。

サロンのようにラグジュアリーな店内には、オリジナルのミックススタイルで人気の「ダブルスタンダードクロージング」、シャープな大人のエレガンスを提案する「ソブ」、メンズの「ヒム」に選り抜かれたインポート。さらに、ドレスやマリッジリング、メンズスーツのオーダーメイドも可能なウエディングラインとヘッドドレスのニューブランドまでが集結し、ブランドの世界を表現。最高峰の技で幻のキューを作ったビリヤードの

キュー職人「ジョージ・バラブシュカ」の名を取り、特別という意味を込め付けられた店名「BALABUSHKA」にふさわしいショップとなっている。

「un hotel Mont-Blanc」をテーマにする秋冬は、マウンテンリゾートホテルでのスタイルがイメージソース。グレーやブラックのウエアを中心に、ファーの羽織ものやレザージャケット、ニットなどが揃い、大人のリラックスを提案。ダブルスタンダードクロージングならではのワンランク上の着こなしは、ぜひお手本にしたいもの。

足を運ぶ度にうれしい出会いが待っているようなニューショップ。これから目が離せない。

### Sov.



### DOUBLE STANDARD CLOTHING



### WEDDING



### D/him



東京都渋谷区千駄ヶ谷  
5の24の2 新高島屋8F  
http://www.doublestandard.jp  
03-5361-1111 (代)  
10:00~20:00



from Kyoto

## 京都のファッションシーンに新風を

## FUJII DAIMARU 藤井大丸

京都のファッションシーンをリードする藤井大丸にまた新しいショップが登場した。とくに注目なのは1階の「フレイ・アイディー」と2階の「ザ・ノース・フェイス スタンダード リミテッド」だ。

フレイ・アイディーは「スナイデル」「ジェラート・ピケ」と立て続けにヒットブランドを打ち出すマッシュスタイルラボの新ブランド。20～30代のビジネスウーマンに向

け、先進的なモード感を加味した新しいアイテムとスタイリングを提案している。

ザ・ノース・フェイス スタンダード リミテッドは人気のアウトドアブランド「ザ・ノース・フェイス」が東京・神宮前の路面店で展開している新業態の期間限定店。モノトーンやソリッドカラーを中心にトータルスタイリングで都市と自然をつなぐツールを提案している。



京都市下京区四条寺町  
<http://www.fujiidaimaru.co.jp>  
 ☎075・221・8181  
 🕒10:30～20:00

ゆったりとした空間で落ち着いたショッピングの時間を過ごすことができる。

## FRAY I.D



約140㎡もの広さを持つフレイ・アイディーのショップ。おしゃれ心のある働く女性にぴったりのアイテムが並ぶ。



人気のショートパンツを軸にスタイリング提案。



アウトドアライフスタイルを演出するためにディテールにもこだわりを。

## THE NORTH FACE STANDARD LIMITED



モノトーンやソリッドカラーを中心に構成された「ザ・ノース・フェイス スタンダードリミテッド」。メンズ、レディース合わせて約120㎡の広さ。



「ジュンヤワタナベコムデギャルソン」とのコラボ商品。13万6500円

## オンラインショップで全国にファンを UROKO ウロコ

昨年3月にスタートした藤井大丸のオンラインショップ「ウロコ」が人気だ。ウロコは各ショップのショーウィンドーとしての機能も併せ持ち、ショップ店員によるスタイリング提案などが特徴。現在レディース24ブランド、メンズ12ブランドを展開している。サイト開設以来、全国にファンを広げている。

<http://www.fujiidaimaru.co.jp/uroko/>



from Okayama

## 衣食住、ヒト・コト・モノの出合いの場

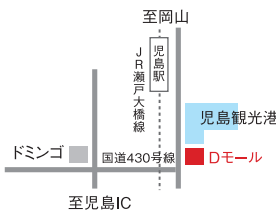
## D\_MALL Dモール

「毎日の生活にとき込み、長く愛されるジーンズ」をモノ作りに原点を持つドミンゴ。それを表現する新しい取り組みが「Dモール」だ。地域で生活をする人々の「ヒト・モノ・コト」の交流スペースとして、地域の倉敷・児島の小さな港のそばに今春オープンした。

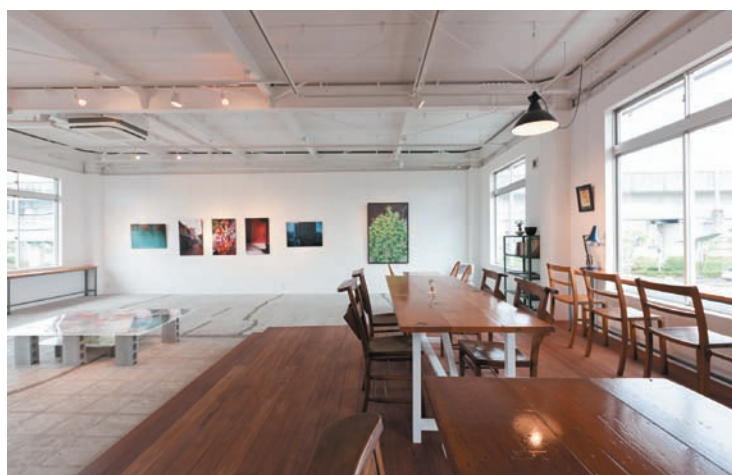
品揃えはオリジナルブランド「D.M.G」(ディーエムジー)、「OMNIGOD」(オムニゴッド)、「Brocante」(ブロカント)、「SPELLBOUND」(スペルバウンド)に加えて、岡山在住のALIMNAさんの手

作りジャム、倉敷のせっけん職人とコラボレーションしたオリジナルせっけん、ウームのインテリア雑貨など「衣」だけでなく「食・住」も意識した。地域の食材や地元のパン屋さんなどに参加を呼びかけ、「サタデーランチマーケット」と題したマルシェも月に1回、駐車スペースで開いている。

窓から海が見える2階は小さなカフェ。地元で活動しているアーティストの写真展やライブイベントなども開かれるので、ぶらりと訪ねてみるのも面白い。



岡山県倉敷市児島元浜町2766の1  
<http://d-mall.co.jp>  
 ☎086・473・5000  
 🕒11:00～19:00 第1・第3木曜日



2Fのカフェ、イベントスペース。10月3日までは写真家石川奈都子さんと切り絵作家大倉美弥さんの作品が展示されていた。



倉敷の土産としても人気の「Dモール×さかいいいこさん」のオリジナルせっけん。

できる限り有機的に作られた旬の国産食材を使った手作りジャム。



この秋お薦めのコーディネート。[左]シャンブレのチュニック1万9425円、ニットカーディガン2万6250円、[右]デニムカパーオール2万475円、ギンガムチャックワークシャツ1万5750円、チノのトラウザー1万2600円



from Osaka

# 「梅田1丁目へ行こ！」

## ファッションショーなど開催し「ウメイチ」をアピール

DIAMOR OSAKA & E~ma ディアモール大阪 & イーマ

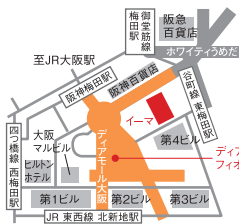
大阪キタの中心地、梅田1丁目をアピールしようと9月25日～10月3日の9日間、ディアモール大阪とイーマによる初の共同イベントが行われた。情報誌『SAVVY』（サヴィ）の主催により、人気モデル・チェルシー舞花さんのトークショーやテナント各社の最新コレクションを披露するファッションショーなど多彩な催しを開催。会場には若い女性から家族連れ、カップルまで大勢が集まり、梅田1丁目を活性化させるキックオフイベントにふさわしい盛り上がりを見せた。

「梅田1丁目へ行こ！」をキーワードに開かれた今回のイベントは、ディアモール大阪とイーマがオープン以来初めて手を組み、エリア内への集客アップを図ったもの。これまで、茶屋町や西梅田に比べてイメージの薄いエリアだったが、「商業施設が協力してアピールすることによって、新しいムーブメントを起こしていきたい」という。

オープニングを飾ったのは、サヴィのモデルとしてもおなじみのチェルシー舞花さんのトークショー。大学で写真を勉強している舞花さんが撮影した梅田1丁目の風景写真と、イラストレーター・よしいちひろさんのイラストとのコラボパネルも展示された。舞花さんも注目の大阪駅前ビルや阪神百貨店の屋上遊園には、昔

懐かしい風景が残されている。「新旧が共存し、町歩きが楽しめる」のも、梅田1丁目の魅力だ。

最終日は「ウメイチコレクション」と銘打ったファッションショーが開催され、全18ブランドが参加。今シーズン、マストなファアアイテム、トラッドテイストなど最新のトレンドファッションが紹介された。期間中、会場では、パワースポットで有名な堀越神社（大阪・天王寺）に奉納するウメイチ絵馬のコーナーやヘアアレンジ、ネイル、占いが体験できるブースも設置。梅田は昨年からのエリア内競争が激しくなっているが、両施設で同時開催されたイベントはおしゃれで楽しい街「ウメイチ」を印象づけたようだ。



**イーマ**  
大阪市北区梅田1の12の6  
http://www.e-ma-bldg.com  
06-4796-6377  
11:00～21:00(物販)  
※一部店舗により異なる

**ディアモール大阪・ディアモールフィオレ**  
大阪市北区梅田1丁目 大阪駅前ダイヤモンド地下街1号  
http://www.diamor.jp  
06-6348-8931  
10:00～21:00(物販)  
※一部店舗により異なる

### イーマ



梅田1丁目の風景写真を説明するチェルシー舞花さん。イーマ会場では「エディション」の洋服で登場。

# TALK SHOW

月1回仕事で大阪を訪れるというモデルのチェルシー舞花さんが、大阪の魅力と秋冬の注目ファッションなどを語った。「チャイを飲んだり、大阪弁の落語を聴いたりするのが楽しい。大阪には目を引くファッションの女の子が多いので参考にしている」と舞花さん。中学生の頃、廃部しかけの写真部に入ってからカメラが大好きに。迷子になりながら撮影した梅田1丁目の風景写真は色出しにもこだわったとか。



# FASHION SHOW

音楽隊の楽しい演奏で始まったウメイチコレクション。海外のファッションスナップをよく参考にするというチェルシー舞花さんのトークに続き、各会場で9ブランド25スタイルの最新コレクションが披露された。舞花さんをはじめ、モデルにはSAVVY（サヴィ）ガールや読者モデル、アーティストらが登場。イーマでのショーが終わった後は、出演者全員がウォーキングしながら移動し、ディアモール会場にバトンタッチ。当日はあいにくの雨にもかかわらず、街はおしゃれ気分満載のにぎやかな1日となった。

### ディアモール大阪



ディアモール会場では、写真パネルでコラボしたイラストレーターのよしいちひろさんが飛び入り参加。パネル制作は深夜まで及んだが、互いの作品を見てテンションが上がったとか。「サンプル ドゥ シャーム クレ」のコーディネートで登場したチェルシー舞花さん。

- 1 ルージュ・ヴィフ ラクレ
- 2 ジャーナル スタンダード
- 3 クオドロ
- 4 ルーミー
- 5 シップス



ショーが行われる両会場を、おしゃれでにぎやかなモデル一行がつないだ「ウメイチコレクション」。モデルたちをカメラに収めようとする来街者の姿も。



- 1 アクアガール
- 2 アダム エロベ
- 3 クレーン アソング
- 4 スピック&スパン
- 5 フレームワーク





# 「器用貧乏」な産地が生み出す多彩なニット

ジャパン イン ヤマガタ ニット 2011  
2010.11.16 tue 13:00-19:00 11.17 wed 10:00-17:00  
青山ベルコムズ9F クレイドルホール 東京都港区北青山2の14の6 ☎03-3475-8191

山形産地が発信力を強めている。多くの国内産地が景気低迷の影響で苦戦しているが、ニット主力の山形産地は、ファッション性の高いモノ作りを突破口に存在感を高めようとしている。

「トレーサビリティ(履歴管理)がしっかりしているのが特徴」と語る山形県ニット工業組合の佐藤正樹理事長(佐藤繊維代表)は、日本製が再認識されている今こそ紡績、染色、編み立て、縫製までニット製品を作るために必要な機能のほとんどが産地内に揃っている山形に、大きなチャンスがあると見ている。

生産している製品はセレクトショップ向けやデザイナー物などの高級品からSPA(製造小売業)向けの

製品まである。元気な若手経営者が多く、品質を重視するアパレルメーカーやデザイナーと同じ目線で話し込みながらモノ作りをするケースが増えている。

企業ごとにファンシーヤーン使いのローゲージ、ハイゲージ、ジャージと得意分野も異なり産地の多彩なモノ作りを支えている。産地の人たちが異口同音に「器用貧乏」と語るように良い物を愚直に作り続けている。

山形県ニット工業組合 ☎023・615・4116

## 山形産地の強さ

### ファッション性

日本に数台しかない機械、職人技、デザインライブラリー、若いデザイナーと感性の高いモノ作りを実現するためのソフトからハードまで揃っている。

### スピード感

企画から紡績、縫製、染めまで産地に生産機能が揃っているため、SPA(製造小売業)などに対しても素材段階からきめ細かな対応が迅速にできる。

### 若手経営者

若手を中心に新しいことに積極的に挑戦している。消費者の本物志向回帰は産地にとって大きなチャンスとみて現場の発想でモノ作りを推進している。



佐藤繊維・佐藤正樹さん

糸

「オリジナルブランドの『M&KYOKO』やネット販売、テレビ通販など小売りが増えています。自社の紡績糸や編地を使った多色異素材のファンシーヤーン使いのレディースニットの得意としています。東京にデザイナー、営業を置きOEM(相手先ブランド生産)も強化しています」



ニットینگ

### 鈴木・鈴木健一さん

「40年前からタテ糸挿入編機を使っています。糸のセッティングに時間はかかりますがインターシャでは他社にできない物を作れます。新しい機械を入れ裏表に凹凸感のないインターシャも作れるようになりました。いずれも日本に数台しかない希少価値の高い機械です」



奥山メリヤス・奥山幸平さん

縫製

「キャリアゾーン向けの商品を強化しています。リアルクローズだけど一生着られるような完成度の高い素材を使ったモノ作りを心掛けています。ここにきて商品ありきの時代がきているような気がしていますので、価値観を共有できるパートナーとの取り組みを強化したいですね」

## Japan in Yamagata Knit 2011

### ニットのトレーサビリティが分かる一貫生産

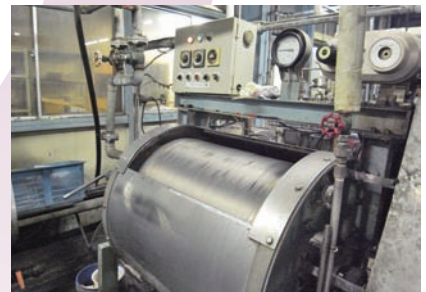
製品



佐藤繊維



セイコーボレーション



染色

「糸染め、後染め、製品染めができます。製品染めは刺繍やネームが付いた難しい製品でもできます。素材はポリエステル以外ならほとんど大丈夫です。風合い出しはカットソーだけでなく布帛にも対応でき、数値化できないような微妙な職人技を維持しています」



石川染工・伊藤栄一さん



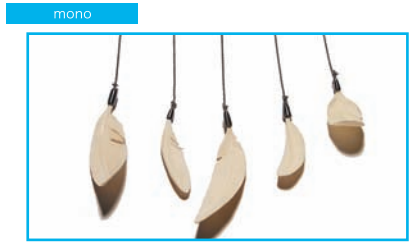
若い世代が育っているのも山形産地の特徴の一つ。「何か新しい物を作り出したい」「今まで国内の産地では作られたことがないようなものを提案したい」との思いから集まって、取り組んでいることや直面する課題を持ち寄り情報交換することもよくあるという。



「本当に良いものは山形産地にある」と胸を張る出展者の製品



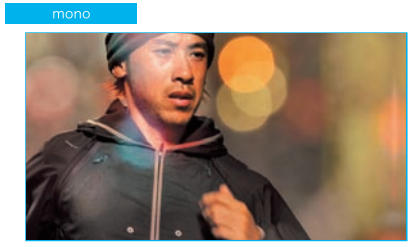
# senken h\_point



### ギフトにぴったりのジュエリー ラスティ ソート

現代的でありながら、ずっと身に着けられるジュエリーを追求する「ラスティ ソート」から、ギフトにぴったりの新商品が登場。長い年月を経た象牙を厳選し、軽やかな羽根に仕立てたネックレスやイヤリングは、着ける人を選ばない無垢なデザイン。ステンレススチールに「お歯黒やき」という技法を施した漆黒のリングなど、伝統技法を取り入れたジュエリーもずりり揃う。

http://www.rustythought.com



### ナイキとアンダーカバーが強力タッグ GYAKUSOU

「ナイキ」が「アンダーカバー」のデザイナー、高橋盾(写真)と組んで「NIKE×UNDERCOVER GYAKUSOU」を10月23日に発売。高橋氏らのランナーグループが名付けたその名は文字通り、ランナーが走る方向を逆から走ること、実際のランナーの視点を探り、デザインノベーションやアスリートのパフォーマンス向上に繋げたコレクションだ。アンダーカバー 青山店やナイキ原宿など限定店舗で販売。

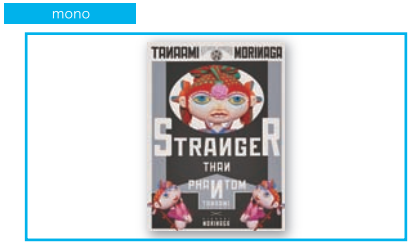
0120-500-719



### あのキャラクターがDJデビュー 「DJ Hello Kitty in The Mix」

長谷川潤やアンジェラベビーをカバーガールに起用し、女性DJブームの引き金となったハウスネーションから「ハローキティ」がDJデビュー。すでにファッションショーやパーティーでプレーしているが、このほど満を持してミックスクDをリリース。レディー・ガガやパリス・ヒルトン、浜崎あゆみなど、ハローキティ好きのアーティストのヒットチューンを収録。10月20日発売、2548円。

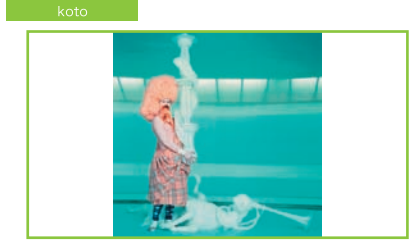
http://djhellokitty.com



### 田名網敬一のアートライフを綴る初の伝記 田名網敬一×森永博志『幻覚より奇なり』

サイケな作風が宇川直弘などの若手からもリスペクトされるアーティストの初の伝記的書物。内外の古書店や美術館、動物園などを巡る彼に随行した編集者、森永博志が取材し共同でしたためた。幼年期の戦争体験からアートに目覚めた少年期、さまざまなアーティストとの邂逅(かいこう)から現在に至るまで濃密な記憶を綴る。図版も100点以上収録し、田名網の過剰なるアートライフが伝わる。470ページ、2800円。

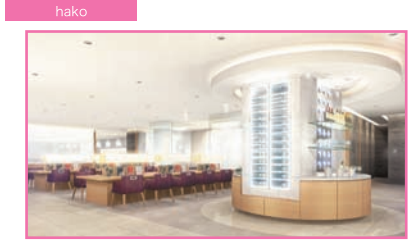
http://www.littlemore.co.jp



### 「変身—変容」がテーマの企画展 東京都現代美術館

東京都現代美術館は「変身—変容」をテーマにした「トランスフォーメーション展」を開催する。インターネットやテクノロジーの発達によってふれ始めている人間とそれ以外の境界を、展示やシンポジウムを通して探る。レディー・ガガにも影響を与えたマシュー・パーニーの(クレマスタ3) (写真)ほか、21組のアーティスト作品を展示。10月29日~11年1月30日開催。

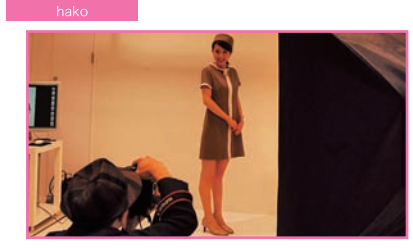
http://www.mot-art-museum.jp



### 感度を増してリニューアル 羽田空港 JAL ラウンジ

羽田空港国内線第1ターミナルビル内のJALラウンジが、10月21日にリニューアルオープンする。トランジットジェネラルオフィスがプランニング、コーディネートを担当。「子どもビームス」によるキッズ向けの専用ラウンジや、バツハの福允孝によるブックディレクション、東信によるグリーンアートインスタレーションなど、くっとう高感度になったフロアを、ぜひ体感してみてください。

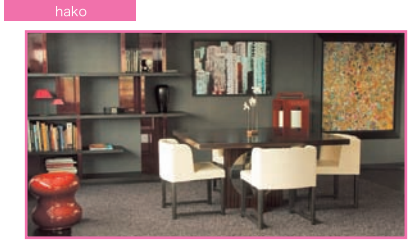
http://www.jal.com/ja/



### 離陸までのひと時を楽しめる空間 サマンサタバサスイーツ&トラベル

羽田空港第2ターミナル出発ゲート内に開いた「サマンサタバサスイーツ&トラベル」は、離陸までの待ち時間を楽しめる空間だ。同店限定のバッグやギフトに適したスイーツが充実するほか、ファッション誌の撮影スタジオとして有名な六本木スタジオモリスのブースを併設。なんとプロカメラマンに撮影してもらえるサービスも(有料)。旅の思い出にあなたのポートレートを作ってみては。

http://www.samantha.co.jp



### 「旅する」ギャラリーがオープン アルテミスコンテンポラリー

東京・飯田橋に新タイプのギャラリー「アルテミスコンテンポラリー」がオープンした。自らのギャラリーだけでなく、レストランやショップ、ホテルでも展示を行い、さまざまな人にアートを届ける「旅する」ギャラリーとして活動する。また、ギャラリーではアート作品の貸し出しやインテリアに合わせたカスタムメイド、ギフト提案や企業向けアートイベント企画などのサービスも行う。

http://www.artemiss-contemporary.com



### さまざまな人が集うショップに ハオス&テラス

神戸を拠点にショップ展開するデフカンパニーが、渋谷の静かな通りにショップ兼ギャラリー「ハオス&テラス」を出店した。一軒家を改装した空間には、上質な日常着のほか、自社アトリエで作った雑貨や、「ヨハンナ・グリクセン」のグッズを扱う。2、3階のギャラリースペースでは、企画展やワークショップを実施。居心地の良い空間は、さまざまな人たちの家(ハオス)となりそう。

http://www.def-company.co.jp/index.html/



### ハロウィンキャンペーンを開催中 ルミネエスト新宿店

ルミネエスト新宿店では10月31日までハロウィンキャンペーンを開催。対象のレストランショップで2000円以上(スイーツショップは1000円以上)利用すると、クリスマス期間に使えるお得なクーポンをプレゼント。また、ハロウィン当日10月31日の17時、19時からは8階ラウンジでアーティスト「one da 4 side」によるスペシャルライブも開催。ぜひ足を運んでみて。

http://www.lumine.ne.jp/est/



### 「LUMINE MEETS ART!!」を開催中 ルミネ新宿店

ルミネ新宿店では、「LUMINE MEETS ART!!」と題したアートイベントを、ルミネ新宿1、2で開催中。館内と参加ショップ内にアート作品を展示し、一部ショップではイベントも実施。期間中はルミネ2の2階に特設のアートショップもオープンしている。美術館やギャラリーではなく、いつものルミネであなたのアートに出合えるはず。11月3日まで。

http://www.lumine.ne.jp/shinjuku/



### 温まるアイテムいっぱいの「Welcome Happy Winter!」 アトレ恵比寿

アトレ恵比寿では、一足お先に冬の到来がうれしくなるウインターアイテムを豊富に揃える。これから一気に冬に向かう季節には、ファッションから雑貨まで心も温くなるような商品を身にまといたいもの。外でも家でも手放せない一品を探すため、アトレ恵比寿へ足を運びたい。

http://www.atre.co.jp/ebisu/

## 女神たちの肖像

ファッション写真展  
モードと女性美の軌跡

FASHION PHOTOGRAPHY

2010年10月21日(木) — 2011年1月10日(月)祝

開館時間  
10:00~18:00(入館は17:30まで)

入館料  
一般500円、小中高65歳以上250円

休館日  
水曜日、11/4、12/29~1/3(11/3は開館)

同時開催  
ベルナルド・フォゴンの見た夢  
ノスタルジーを超えて

アーヴィンド・ブルームフェルト  
三重写しになったレスリー・ピーターセン  
1948年 笑・トランスファー・プリント(モダン・プリント)  
神戸ファッション美術館蔵

Photo de Famille 1978 © Bernard Faucon  
by courtesy of Yasuo Kuboki 2010

神戸ファッション美術館 神戸市東灘区向洋町中2丁目9番地1  
KOBE FASHION MUSEUM Tel.078-858-0050 http://www.fashionmuseum.or.jp

## TRUE COLORS 500

FELISSIMO

新登場 500色のクレヨン

http://www.felissimo.co.jp/j/500crayon/

FELISSIMO

KIDS DESIGN AWARD 2010



1 年下の可愛い男との、気高い恋の物語  
「わたしの可愛い人——シェリ」

20世紀初頭のバリ、コcott(高級娼婦)がセレブとして輝いていた時代。賢く、誇り高く生きてきた元コcottのレアは元同業の友人からの依頼で、その息子との仲を取り持たれる。「不覚にも」6年間一緒に暮らしたが、彼と若い娘との縁組話を突然知らされて…。女流作家コレットの自伝とも言える原作を豪華完全映画化。Bunkamuraル・シネマほか全国順次公開中。「マチルド・M」のセラミック製の香りのオブジェ2個セットを3人に。

http://www.cetera.co.jp/cheri/



©TIGGY FILMS LIMITED & UK FILM COUNCIL 2009

3 「肌の朝トレ」でふっくらつややか美人に  
アンブルール

自身の劇的な経験がきっかけとなり医師を目指したという女性皮膚科医が開発ディレクターを務める、セラピーを目的としたスキンケアを原点にワンランク上の美を表現するコスメブランド。早朝のジョギングのような感覚で、目覚めの90秒マッサージ&5分間の「ながら」バックでメーキャップをサポートしてくれる「ラグジュアリー マッサージ&マスク」が10月29日発売予定。当品(6825円)を2人に。

http://www.ampleur.jp

0120-987-076



5 世界中で展開中の「心を潤す」特別なブラン  
ザ・ペニンシュラホテルズ

全9都市共通のメインテーマは「心を潤すホテル」。老舗の香港はスイートに滞在し極上のおもてなしを満喫する「ライフ・イズ・スイート」、東京はチャリティー活動と連動するレストランでの地産地消メニュー、1周年を迎えた上海(写真)は日本のゲスト向けに11月4日より来春まで開催の「スペシャル・ロングウィークエンド・パッケージ」ほか多彩なラインアップ。限定版パスポートケース(非売品)を5人に。

http://www.peninsula.com

グローバルカスタマー・サービスセンター

0053-165-0498(日本語可)



2 「東京×ニューヨーク」バランシングコスメ誕生  
エンヴィアス

心身のバランスを整え健康へと導くインドの伝承医学アーユルヴェーダと、最先端皮膚科学のスペシャリストたちによって完成したエイジングケアクリームを「NVUS」(エンヴィアス)が10月28日新発売。ミラクルスパイス、サフランと呼吸法が奏でる「美肌効果の気づき」はフェース、アイ、デコルテ、ハンドで実感。全4種から「デコルテアウェアネス クリーム」(1万1550円)を2人に。

http://www.nvus.com

エンヴィアス ジャパン 03-6277-2525



4 「ずっと包まれていたい」新触感タオル登場  
タッチ

日常の上質をコンセプトに展開するタオルメーカーの内野が、健康で気持ちの良い「触生活」(触感・五感の豊かな生活)を実現すべく「医触同源」をテーマに新たな触文化を提案する六本木ヒルズの旗艦店「TOUCH」(タッチ)。新登場の「マシュマロバイル」は、極上の柔らかさと軽さで世界的に話題を集めている。バスタオルとフェースタオル各2枚のセット(1万1550円)を2人に。

http://touch-e.com

03-5786-9611



6 イギリスの百貨店とコラボレーション  
ハロッズ・ハローキティ

イギリスの高級百貨店ハロッズが、ヨーロッパでも人気の「ハローキティ」と初のコラボレーション。「ラブ」をテーマに、ピンクのドレス、リボンをもった愛らしいグッズを企画した。日本では、全国のハロッズショップで販売する。ロゴ入りの大きなハートを抱きしめたぬいぐるみ(2310円)を5人に。

http://www.teast.co.jp

T's トレーディング 03-3534-6490



©'76,'10 SANRIO E0102001

プレゼント応募方法

ハガキかFAXまたはホームページに、下記の必要事項を明記の上お送りください。応募締め切りは11月26日(金)。抽選結果は発送をもってかえさせていただきます。

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町31-4 織研新聞社 senken h プレゼント応募係宛  
http://www.senken.co.jp 03-3665-0950

- ①プレゼント番号
- ②氏名、郵便番号、住所、年齢、職業、電話番号
- ③本紙をどこで入手されたか
- ④本紙についてのご意見、ご感想

※プレゼント応募者の皆様の個人情報(織研新聞社が保有し、プレゼントの発送等のために利用させていただきます。また前記目的のために賞品発送業者へ個人情報を提供させていただきます。)

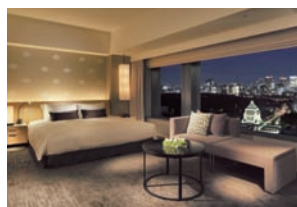
h\_scene

都心で感じられる上質な時間を味わいたい

ザ・キャピトルホテル 東急

東京の中心、千代田区永田町にザ・キャピトルホテル 東急が10月22日オープンした。06年11月までキャピトル東急ホテルとして開業していた場所で新たなスタートを切ることになった。客室は5階と18~29階に位置し、すべての部屋が45㎡以上というゆとりある空間がうれしい。東京メトロ溜池山王駅、国会議事堂前駅に地下2階で直結という利便性は抜群ながら、隣接する日枝神社の豊かな緑と一体化した庭園や散策路を設けるなど、周辺の豊かな自然を取り入れた設計が特徴。日常から解放された、和らぎの時間を楽しみたい。

http://www.capitolhoteltokyo.com



都会の中心を一望できるランドスケープは圧巻。



モダンでありながら和の雰囲気も随所に。

「オイスター・フレンジー」を今年も開催

アトレ品川

ニューヨークの老舗オイスター・バー&シーフードレストランである「グランド・セントラル・オイスター・バー&レストラン」の2号店としてアトレ品川に04年にオープンしたのが同店。年に1度開催する牡蠣(カキ)食べ放題&上質ワイン飲み放題の名物イベント「オイスター・フレンジー」をアトレ品川では11月9日に開催する。当日は国内外の旬の生牡蠣10種類(予定)とクックドオイスター13種類(予定)をはじめ、ワインも約20種類用意される。牡蠣好き、ワイン好きにはたまらない一夜限りの祭典を体験したい。入場には前売券が必要(支払いは現金のみ、1人5枚まで)。

2010年11月9日(火)  
18:30~21:30 (入店最終時刻 20:30)  
ブッフスタイル 食べ放題、飲み放題  
前売り 1人1万円(税・サービス料込)  
アトレ品川4F「グランド・セントラル・オイスター・バー&レストラン」  
03-6717-0932



旬の牡蠣に舌鼓を打ちたい。



年に一度のイベントをお見逃しなく。

CINEMA PREVIEW

たくましく、いとしの母に捧げる作品集

text by Hiroko USAMI

日本語で言う「母は強し」、この言葉は世界共通ではないかと思ったりもする。世界の母たちに焦点を当てた新作を集めてみた。

音楽ファンなら誰もが知っているジョン・レノンの曲「マザー」。その歌詞には彼の人生の一部が投影されている。ティーンエイジャーの頃、育ての母である「ミミおばさん」と実の母「ジュリア」、2人の母を持つことになる彼の心に刻まれた数々の思いが詰まった物語「ノーウェアボーイ ひとりぼっちのあいつ」。ジョンに限らず「母の愛とは」といった問いに対する答えに出くわすのでは。本作で長編監督デビューを飾ったイギリス現代アート界を代表するアーティスト、サム・テイラー＝ウッドと主演のアロン・ジョンソンのコラボも味わい深い。

世界的に著名な彫刻家イサム・ノグチ。彼の母にスポットライトを当てた「レオニー」は、世代も性別も超えて、たくましく生きるこ

との意味を観る者にほのめかすだろう。詩人の夫には編集者として、また息子には揺らぐことのないビジョンをもつ人生の道先案内人として、いわば2人の男を育て上げたともいえる彼女。いくつもの壁を乗り越える強さと、大きなロマンにあふれる女性を、松井久子監督が描写。脇を固める俳優陣にも注目したい。

ドヌーヴのことを「圧巻!」と心底思えるのが「クリスマス・ストーリー」。最近では母親役を数多くこなす彼女だが、本作はさまざまな意味でフランス女優の息の長さの秘密を実感するのではないだろうか。舞台はアルノー・デプレジャン監督の故郷、フランス北部の町ルーベ。ぎくしゃくとした家族関係だが、母親の病氣とクリスマスが重なり久々に一堂に会することになる。アルバムをめくるように構成された本作は、家族1人1人の生き様と母への思いが、フランス映画界きってのキャストで紡がれていく。



「ノーウェアボーイ ひとりぼっちのあいつ」  
11月5日よりTOHOシネマズ六本木ヒルズ、TOHOシネマズ梅田ほか全国公開予定。  
http://nowhereboygaga.ne.jp  
©2009 Lennon Films Limited Channel Four Television Corporation and UK Film Council. All Rights Reserved.



「レオニー」  
11月20日より角川シネマ新宿、梅田ガーデンシネマほか全国公開予定。  
http://www.leoniethefilm.com  
©レオニーパートナーズ合同会社



「クリスマス・ストーリー」  
11月20日より恵比寿ガーデンシネマ、12月より梅田ガーデンシネマほか全国順次公開予定。  
http://www.a-christmas-story.jp  
©Jean-Claude Lother/Why Not Productions





TOKYO STYLE



Lovedroσε

<http://lovedroσε.jp>